

令和7年6月22日

会員各位

コース内「ポプラ綿及びドロノキ綿」について

平素より当倶楽部をご利用いただき誠にありがとうございます。

新コース内の樹木に「ポプラ」「ドロノキ」「ギンドロ」が多く存在しております。これらの樹木は6月中旬から7月末日にかけて「綿」を大量に生産する特徴があります。風が吹くとコース内に飛散しコース上のいたるところに綿が付着している状況です。また、日中に飛散することが大半な為、プレーヤーにも悪影響を及ぼしております。さらには、グリーン上にも張り付くことによってグリーン刈り機械に付着し刈り込み精度にも影響が出ている状況となっております。

当倶楽部の風物詩ともいえる樹木でしたが年々綿の飛散量も多くなっていることから、計画的な伐採抜根を実施していきます。なお、戦略上に影響を及ぼす箇所には別な樹種を植樹致します。

【コース内の綿毛】



グリーン委員会では、樹木専門有識者に樹木調査を依頼し実施、その結果、綿毛は樹木の雌株が生産することが分かった。そして同社にコンサルティングを受けながら、樹木管理計画を立て緊急かつ早急な課題として対応致します。

1. 調査概要

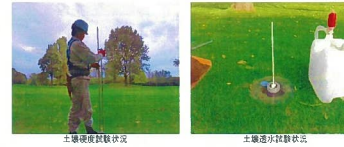
調査名	小樽カントリー倶楽部新コース 土壌調査	
調査期間	2024年10月11日から2024年10月15日まで	
調査内容	試験名	内容
長谷川式土壌貫入試験		246の箇所を自動測定器で測定しデータを取得。その結果から地盤強度と地盤の硬さを調査する
長谷川式綿毛現場透水試験		現場に水を注入して、地盤構造による浸透量から地盤構造を調査する
調査箇所	4箇所(No.1~No.4)以下写真箇所のとおり	

2. 調査結果

4箇所すべてが腐敗(判定××)です。多くの箇所が腐敗状態です。土壌硬さが100kg以上あり対策が急務です。コース内の樹木が腐敗した場合は、土壌が硬くなることで根が腐敗し、木が枯死する可能性があります。3箇所は良好(判定○)です。1箇所は腐敗(判定×)の箇所でも腐敗が発生し、木が枯死する可能性があります。1箇所は良好(判定○)の箇所でも、水が浸透しやすくなる可能性があります。綿毛の飛散量も多くなる可能性があります。

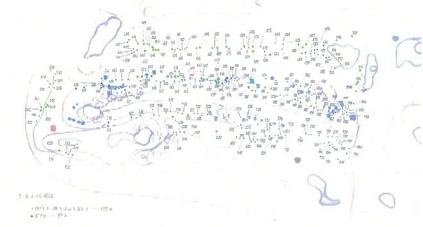
調査箇所	No.1	No.2	No.3	No.4
判定	××	××	××	××
透水	○	×(透水)	○	○

※土壌硬さは調査結果から、実際の状態と異なります。



樹木調査概要

調査日：2025年5月29日から5月30日まで
調査範囲：5番・6番グリーン
対象樹木：ポプラ、ドロノキ、ギンドロ 計259本
結果：ポプラは全樹木のうち84本に雌株を判別。
ドロノキ・ギンドロは、全170本のうち31本に雌株を判別。
時期尚早に今後綿毛を判定するため、本日は調査を中止。



※樹木調査によりNo.5~No.6周辺のポプラ、ドロノキ雌株は全259本中115本(約44%)と判別した。

コース内樹木管理(案)について

2025.6.13.竹川

〔前回時から判明したこと〕

- 「根上がリ腐敗」…樹木の根が地表面に突き上がっている
- 「調査」植栽土壌調査
- 「ポプラ綿毛問題」…6月に綿毛の種が飛び、コース内を覆う
- 「調査」ポプラ雌株の樹木調査 5・6番周辺

- (結果①) 透水性◎ 土壌の硬さ×××樹木生育には硬過ぎる
- (結果②) 5・6番周辺のポプラは、9割以上が雌株(綿毛を作る)であることが判明
- (結果③) 現状の危険箇所の把握(幹の腐れや枯枝の有無など)

〔樹木管理について〕

- データ収集 (樹木調査の進展、既存木の危険度評価、環境等の影響)
- 樹木更新
- ゴルフ場コースとしての樹木形成、育成



- 既存の切り株除去
- 根上がりにしている根っこの除去
- 危険木の伐採
- 大径木の間引き
- 残す樹木の剪定管理

〔年間樹木管理内容〕

管理内容 / 年月	2025							2026				
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
調査	○											
除根(切り株除去)												
樹木植栽												
剪定伐採												

〔07執行エリア〕 5番・6番

樹木管理について、今後他ホールでも「樹木調査」を実施、同時進行で綿毛の飛散が多いホールに対し、「冬季伐採・抜根」を実施、翌春に必要な位置に「植樹」を実施。

キャプテン
グリーン委員会